

幼稚園が大切にしていること!! (その1)



① 直接体験を重視!

五感をフル回転させて様々な体験をします。

(さつまいもうえ・さつまいもほり・山登り・たけのこほり・魚釣り・茶摘み・パン焼き・川遊び・黒谷和紙すき・田植え・そり遊び・わらびとり など)

バスでも綾部のあちらこちらにでかけます。

② できることが増えて、自分自身をもっと好きに!

自尊心・自己有能感が育ちます。自分で目標を決めているいろいろなことに挑戦します。(なわとび・うんてい・竹馬・こままわしなど)

自分達で活動をすすめていきます。

③ 自分でできることは、自分でする力を!

主体性を育成します。好きなことだけをするのではなく、嫌なこと・苦手なことにも自分から挑戦するようになります。良いことと悪いことを自分で判断し、まわりの友達と一緒に頑張るようになります。自分の思いを絵・歌・ダンス・劇などで楽しく表現します。

④ 小学校とのつながりを大切に!

日頃から小学校との連携を大事にしている中で、小学校生活へスムーズに移行できるようになります。



⑤ 人との出合いや地域との繋がりを重視!

高齢者学級・敬老会・福祉施設・お祭りで地域の方と触れ合います。

中丹文化会館で行われる市民合唱祭での合唱や、水無月まつりでの「よさこい」なども披露します。

⑥ 身体作りを大切に!

毎朝の体作りに力を入れます。園外に出かけ、歩く活動を計画的に取り入れています。

夏のプール遊びでは水に慣れ、最終目標は「泳ぐ」にチャレンジします。

⑦ 「聞く・話す」を大切に!

綾部市図書館にも行き絵本に親しみます。話を自分のこととして聞く、思いが相手に伝えられるなど小学校以降の学ぶ力の基礎を培います。



⑧ 綾部の教育3つの特色!

【国際理解教育】ALT・「英語ディ」で英語に親しみます。

【ふるさと教育】お茶会ごっこや園外保育で綾部を満喫します。

【キャリア教育】幼小中の連携を大切にします。交流保育や小・中

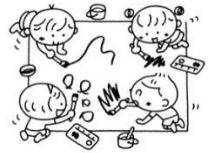
学校との交流に取り組み、ブロック統一

教育目標で共に学び合います。



幼稚園はこどもが初めて出会う「学校」です。

幼稚園教育が大切にしている事 (その2)



- 子ども一人一人をしっかりみつめ日々その良さを伸ばし、自信をつけ「自分を好きになり、自分で良かった」と思える生涯に渡って大切な自己有能感・自尊感情を全職員で育てます。
- 出来栄だけでなく時間がかかっても過程を大切にし、「努力する充実感」を味わわせ、「折り合いをつけ、自分達で決定する力」を付けていきます。
また、過程を大切にする事で、失敗を恐れないチャレンジ精神を培っています。
- 体全体を使っての活動体験を重視し、体の中に生きた記憶として溜め込んでいきます。
この溜め込みは、これからの学びの基礎や支えになります。
- 人との出会い(地域・小学校・中学校・園児・高齢者など)を大切にして、どの場面でも素直に自分の思いが伝えられたり、相手の思いを受け入れられたりする経験を積んでいます。
- 小学校・中学校との連携を大切にし、中学校ブロックの幼・小中一貫教育の中で、教育力の向上を図っています。
- 園外保育を計画的に実施し、歩くことを重視し、毎朝のリズム遊びと共に体作りに力を入れていきます。
- 保護者と共に「子育ては大変であるけれど、充実した、楽しいもの」になるように考え合い、一緒に育てていきます。
- PTA 活動の中で、保護者同士の繋がりも広がります。



学びの基礎力(依存から自律・自立する力)の育成